

WEDDING REPORT

March 27, 2021 / Wedding attendance: 挙式 + 披露宴 64
Applause Square Geihinkan Akasaka



桜満開の春に届ける母国の想い
The words of a vow
～誓いの言葉～

STORY

母国を愛する二人
韓国出身の新郎 ウクライナ出身の新婦
幼い頃から日本で生活する二人は 海外留学の経験でさまざまな文化にふれる
いろいろな価値観を知る 二人の人生の誓いは
日本のじきたり国の文化や価値観にとらわれない結婚式
自分たちらしくたくさんの笑顔に囲まれるゲストの時間を大切にする 1日

もちろん大切なゲストは結婚式に参加するゲストだけではなく
二人と出逢いのこの先もつながり続ける海外の大切な友人へ届けたい想い
日本の四季を感じられる春の象徴 日本の国花「桜」の季節に
二人が届ける最幸のおもてなしと人生の誓い
桜満開とともに幸せ満開の人生となりますように・・・

BRIDE AND GROOM VOICE

お母さんにドレス姿を見てもらうことができ、みんなにモデルみたいと言ってもらえたことが嬉しかったです。私たちにとって忘れられない日になりました。この想い出は一生だから、永富さんのことも、この会場のこともずっと忘れられない思い出のページ。コロナの話し合いのときはいろんなことを言ってしまったけど、たくさん対応してくれてありがとう。私たち二人にはこの場所は、人生の大切な場所です。



PARENT'S VOICE

<新婦母>娘のこんなに美しい姿を見ることができてみんなに祝福されて嬉しい!最高の1日でした!娘に素敵な言葉をもたらせたこの一日は、特別な宝物です。

<新郎母>日本で暮らしていてもこんなに満開で綺麗な桜を見たことはありません。二人の幸せな結婚式だからこそ、よりきれいに桜が華やかなのかもかもしれません。二人の美しさと桜満開の美しさ、幸せを感じる特別な1日です。



自分たちで誓う「Ceremony」

ゲストに証人される・ゲストのための誓いではなく
宗教色を出さない キリスト式でも人前式でもない
二人だけのオリジナル挙式

1. Ceremony 中の 拍手は「1度」

「拍手」は退場時のゲストからの「おめでとう」のシーンのみゲストの承認拍手もない
お互いに誓いあうことが人生の二人の誓約



2. 二人の誓いの言葉

- ・司会者からの問いかけに応える二人の誓い
- ・お互いに誓い合う誓いの言葉

3. 「指輪&結婚証明書」 披露なし

断固たる決意を持ってお互いに誓うからこそ
披露も拍手もなし



1. たった一人の家族 「新婦母」の配席

二人が一番きれいに見える
ゲストに囲まれた中央席



母が日本に連れてきてくれたおかげで
たくさんの人に出逢い
運命の人に出逢うことができた奇跡
娘が多くの大切な人にかまれていることを
母にも感じてほしい
二人とゲストを感じる一番幸せな場所



一番大切な「母」へ

家族を大切にするやさしい想い

2. 「新婦の手紙」

母国語でつづる母への感謝の想い



日本語ではなく母国語で
幼き頃の母国の写真とともに思い出写真を上映し
日本語テロップでゲストの心も1つに
言葉の重みは母国語で伝えるからこそ届く

赤坂 One チームのたくさんの Love

一軒家を丸ごと使用できる強みを活かし空間のプロデュースを大切に。いかにお客様の希望するイメージの空間を作り上げることができるか、くつろげる空間を目指し、パーソナルで喜びを感じ新郎新婦の気持ちを届けられるか。より根本にある新郎新婦の想い、だれにどんな気持ちを持って準備してきたのか。ゲストへの形あるギフトだけではなく、座る場所にも空間やそこに込められた想いというギフトがある。
新郎新婦の想い以上にゲストの期待を超える時間と空間をチームでプロデュース。二人の人生を変える結婚式!

